

会		議		記		録	
会議の名称		予算特別委員会（全体会）		会議場所 全員協議会室			
				担当職員 加藤 太郎			
日 時		令和4年3月10日（木曜日）		開 議 午前10時00分			
				閉 議 午前10時11分			
出席委員		◎平本 ○木村 浅田（総務文教分科会◎） 長澤（環境市民厚生分科会◎） 赤坂（産業建設分科会◎） 三上 富谷 大塚 田中 並河 山本 三宅 松山 小川 奥野 藤本 木曾 竹田 齊藤 西口 菱田 石野 <福井議長>					
執行機関 出席者		桂川市長、石野副市長、玉井病院事業管理者、神先教育長、山内市長公室長、 浦政策企画部長、石田総務部長					
事務局 出席者		山内事務局長、井上次長、加藤副課長、佐藤主任、小野主任					
傍 聴	可	市民0名		報道関係者1名		議員0名（－）	

会 議 の 概 要

10:00

1 開議

- ・委員長あいさつ
- ・議長あいさつ
- ・日程説明

<平本委員長>

3月7日に各委員から予算特別委員長に推挙いただき、本日から審査を行う予算特別委員会で委員長を務めさせていただく。膨大な予算議案を限られた日程で審査することとなるが、慎重かつ円滑で効率的な審査を行いたいと考えており、進行等について協力願う。

<福井議長>

予算特別委員会が3月7日に設置され、正副委員長を決めていただいた。本日から6日間の日程で令和4年度予算を審査いただくので、よろしくお願いする。桂川市長は、目指す都市像として「人と時代に選ばれるリーディングシティ亀岡」を掲げ、令和4年度当初予算（案）は、5つの重点テーマを設定し施策展開を図ることとされている。予算議案をしっかりと審議いただくことが、議会の中でも一番重要なことの一つであると思っているので、よろしくお願いする。我々議員は理事者と対峙で審査していくが、ぜひとも市民目線に立つことに主眼を置いて審議いただきたいと思っている。今回も各分科会の事前勉強会で問題意識の共有を図っていただいており、スムーズな進行ができるのではないかと期待している。正副委員長をはじめ、正副分科会委員長、委員の皆様にはよろしくお願いしたい。議会最終日の3月23日には、亀岡市議会としての結論がしっかりと出せるよう期待する。

[事務局長 日程説明]

<平本委員長>

説明のあった日程案に基づき審査を進めることでよいか。

—全員了—

10:04

2 予算審査

<平本委員長>

第1号議案から第40号議案、令和4年度予算審査を行う。

[市長等 入室]

・市長あいさつ

<桂川市長>

新年度予算については、本定例会冒頭の施政方針及び予算編成方針並びに提案理由説明で申し上げたとおり、新型コロナウイルス感染症対策に万全を期す中で、市民生活や地域経済を守り抜き、ポストコロナ時代に築く新しい日常を積極的に展開し、SDGs未来都市として将来にわたって持続可能な財政運営を図ることを基本とした上で、第5次亀岡市総合計画に基づき、あらゆる分野において「人と時代に選ばれるリーディングシティ亀岡」の実現に向けた予算編成を行った。令和4年度重点事業としては、子育てしたいまちを目指し、こども木育ひろばの整備、ウッドスタート事業などを実施していく。教育分野については、ICT機器を活用した教育環境の充実をはじめ、学校司書や学びの応援サポーターの配置など、子どもたちの豊かな学びを支えるとともに、産婦健診や3歳児視力検査における屈折検査機器の導入なども進め、ソフト面とハード面の双方からきめ細やかな施策により、子どもの教育環境や子どもを生み育てる環境づくりを推進していく。スポーツ、歴史・文化、観光の魅力をさらに創造することについては、京都サンガF.C.と育むシビックプライド醸成プロジェクトの実施や亀岡運動公園の大規模改修事業などを進めていく。世界に誇れる環境先進都市として、プラスチックごみゼロ宣言や脱炭素宣言の実現に向けた取組をはじめ、環境政策情報発信・交流拠点施設の整備や、ごみを出さないまちづくりを目指したサーキュラーエコノミーを推進していく。また、誰もが安心して暮らせるまちづくりを推進するため、防災・減災や多文化共生を視野に入れた取組のほか、産学公連携によるオープンイノベーションセンター・亀岡を新産業創出の拠点とする取組などを重点事業として予算案を提案している。これらの財源については、税収等においてコロナ禍での不安定な社会状況も考慮する中で、多大な支援をいただいているふるさと寄附金を有効に活用するなど、財源の確保も図った上で、持続可能な行財政運営を考慮した予算編成としたところである。それぞれの事業や財源の詳細については、担当部・課長から説明申し上げることとしている。令和4年度は、本市のポテンシャルを最大限に活用し、長引くコロナ禍からの反転攻勢に向けて、さらに積極果敢に市政運営に邁進する所存である。議員の皆様には、御理解と御協力をいただき、何とぞ御賛同を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

<平本委員長>

限られた日程での円滑な委員会審査の充実を図るため、理事者の皆さんには、簡潔で適切な説明、適確な答弁をお願いする。また、昨年と同様に、新型コロナウイルス感染症対策の徹底及び分科会審査に際してできるだけ必要最低限の人数で対応いただくようお願いする。このあと分科会審査に入り、担当部・室の出席を求めることとする。

[市長等 退室]

10:10

3 その他

<平本委員長>

それでは、委員会室に移動し分科会審査に入る。分科会委員長は、審査についてよろしく願います。分科会の開議時刻は10時20分からとする。

散会 10:11